



～平成から令和へ～74日間登校した一学期が終了！

「一学期終業式」での「学校長の話」より

74日間の1学期が今日で終わります。どんな1学期だったのでしょうか。全校の行事としては6月1日に運動会がありました。とても天気の良い、暑い日でしたが、全校の皆さんは閉会式までしっかりとよい姿勢で話を聞き、行動することができました。

それぞれの学年では、1年生はひらがなやたしざんの学習をしたり生活科でアサガオを育てたりしました。2年生は川遊びをしたりお蚕様を育てたりしました。3年生は地域の公共施設「道と川の駅」の学習をしたりダンスの特別授業もしたりしました。4年生は消防署や警察署、クリーンセンターなどの見学に行き社会科の学習を行いました。5年生は学年の最大行事「高原学習」がありました。山道で行き会う人にさわやかに挨拶をしながらの登山だったようです。6年生は児童会での活動はもちろんのこと、様々な行事の中心となって学校全体をリードしてくれています。いろいろな学習や活動に取り組んできました。初めて取り組む事もあったかと思いますが、皆さんは一生懸命に取り組んだと思います。一生懸命にやる中でできるようになったことがあるんじゃないでしょうか。新しい自分のよさを発見したことがあるんじゃないでしょうか。ぜひ、自分が諦めずに取り組んで、できるようになったことを自信にして、更にいろいろなことに挑戦していきましょう。

さて、明日7月26日から8月22日まで28日間の夏休みです。夏休み中には学校で出される課題もありますが、長い休みでしかできないこと、夏休みでしかできないことに挑戦をして、更に新たな自分探しをしてみましょう。

話は変わりますが、夏休み中には甲子園球場で全国高等学校野球選手権大会が行われます。テレビで見たことのある人も沢山いると思います。南小学校の近くの県営野球場でも全国大会の長野県予選が行われていました。試合の応援の声やアナウンスの音が皆さんのお家にも聞こえてくることがあったかと思いますが、今年の長野県代表は飯山高校という学校です。初めての出場になりますが、長野県代表として頑張ってください。



当時の上田飛行場の様子

この甲子園球場での全国大会ではサイレンを鳴らして試合の始まりの合図をします。ところが甲子園大会の間一回だけ、試合の始まりを告げるのではないサイレンが鳴ります。それは、大会中の8月15日の昼間の12時、正午に鳴ります。たとえ試合中でもこの時は選手も審判も試合を見に来ている人たちも動きを止めます。試合の大事な場面であっても試合は少しの間中断されます。そして黙ってお祈り(黙祷)をします。8月15日は日本が太平洋戦争の敗戦を迎えた日です。

今から74年前の日本はいろいろな国と戦争をしていました。この戦争ではとてもたくさんの大人や子ども、日本人や外国の人も命を失ったり家族や財産を無くしたり、大きなけがをしたり心に傷を負ったりしました。銃弾に当たって命を落とした人、爆弾に吹き飛ばされた人、水や食料がなくなって食べられずに亡くなった人、子どもたちも工場や田んぼで働きました。辛い思いや苦しい思いをたくさんの方がしました。そこで戦争で命を落とした方々の冥福を祈り、二度と戦争をしないということを誓ってこの日にお祈りをします。この戦争の時には日本の大きな都市には毎日のように敵の飛行機から爆弾が落とされました。私たちの



上田飛行場跡の看板



上田飛行場跡の碑

住んでいる上田にも落とされたことがあります。1回目は戦争が終わる前の年の12月9日の夜でした。上田東高校の校舎が焼け、次の日に爆発しなかった爆弾を調べていたら、突然爆発して何人かの人が亡くなりました。皆さんのような子どもたちも含まれていたようです。2回目は戦争が終わる直前の8月13日です。この時にも多くの人が怪我をしたり亡くなったりしました。実は上田にはその頃大きな飛行場がありました。高学年の人は知っているかと思いますが、今の千曲高校のところにありました。この飛行場も攻撃されました。ここでは特攻隊員とって、飛行機に爆弾をつけて敵の船に飛行機ごと飛び込んでいく人たちの訓練が行われていたといえます。自分の命を自分で落としてしまうようなことが行われていた時代でした。皆さんがこれから楽しく過ごす夏休みに、74年前にはこんな悲しいことがありました。このようなことが二度と起こって欲しくないのです、今日お話をさせてもらいました。

このようなことが起こらないように日本でも憲法の中で誓っていますが、皆さんにできることは一人一人が今おとなりにいる友だちに笑顔で優しく接することです。このようなことが世界のみんなが仲良くなることに繋がって行きます。この夏休みもその後もみんななかよく、声をかけ合いながら過ごしていきましょう。そして、長い休みの時にはいつもお願いしますが「自分の命は自分で守る」ことをいつも心の中に置いて活動しましょう。そして「事故は0」です。約束しましょう。怪我をしたり病気になるったりしないようにして、28日間の夏休み、普段ではできない体験・経験をたくさんして、充実した日々を過ごして欲しいと思います。では、8月23日にはみんな元気な顔で、また会いましょう。



命を守る着衣泳の様子

自分の「命を守る着衣泳」を全学年で実施！

水難事故が多発する夏休み前に、今年も全学年学級で「命を守る着衣泳」の学習を実施しました。着衣泳の学習や経験があるとないのでは、いざという時のとっさの対応・行動に大きな違いがあります。

みのり保育園児・下之条保育園児がプール体験

幼保小連携事業で、みのり保育園と下之条保育園の年長児が、2時間目休みの時間を利用して、本校の小プールで水遊びの体験を夏休み前に行っています。小プールと言えども、保育園のプールに比べると、とっても大きなプールに園児たちは、とても喜んでいました。



保育園児プール体験



あおぞらたいよう号進水式

あおぞらたいよう号が完成！フールで進水式！

あおぞら学級たいよう学級が、全校の皆さんに呼びかけて集めた牛乳パックやペットボトルを使い、力を合わせてオリジナル筏『あおぞらたいよう号』を製作しました。そして、完成した筏の進水式をプールで行い、楽しみました。ご協力ありがとうございました。



充実した夏休みを！二学期始業式元気に登校を！

いよいよ明日から28日間の夏休みです。夏休みを楽しみにしていることも多いと思います。地区行事にも積極的に参加して、健康で安全な夏休みをお過ごしください。休み明け、元気な皆さんに会えるのを楽しみにしています。二学期も行事が盛りだくさんですが、子どもたちと共に元気に取り組んでいきたいと思ひます。

上田市立南小学校
 文責：教頭 永井 宏樹
 上田市中之条485
 TEL:0268-25-3721
 FAX:0268-25-3722
 E-mail minami@school.umic.jp